

笑顔！元気！ 明日をにう子ども達に夢を！

文京区青少年対策湯島地区委員会の活動方針



山本 麻里亜 (本郷台中学校3年)

湯島地区対が目指すもの(活動理念)

1. 大人の自己満足ではなく『子どもの目線』で

湯島地区対の行事は大人が意外に思うことでも、まずは子どもの目線に立って考えています。具体的には、子どもが対象となる行事は、大人だけで進めて行うのではなく、年代の近い中高生リーダーたちを中心に青年リーダーも加わり、自由に企画立案が行なえるよう配慮しています。

2. 子どもを集めるのではなく自然に集まる『魅力ある企画』を

子どもたちが進んで集まって来る楽しい企画作りを常に心がけています。企画作りは、子どもにとって何が楽しい事なのかを知ることです。そのために日常のあいさつやコミュニケーションを大事にしています。

3. 地域との『つながり』を大切に

湯島地区対の活動は、幼・小・中学校、保育園、及び各 PTA、町会、児童館、区の関係機関などとの連携を図り、参加を呼びかけたり協力をいただきながら、子どもたちに地域の人々の働きを知ってもらえるよう努めています。結果として、参加者同士の世代を超えたきずなが深まることを目指しています。

「あいさつ・声かけ」を広げるために

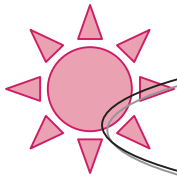
～「あいさつ・声かけ」運動の取り組み～

湯島地区対では、従来より事業の中で「あいさつ・声かけ」運動を実施してきました。「あいさつ・声かけ」運動そのものはスクールガードの方々などが、行政の下で長年実施されています。湯島地区対でも平成 23 年度より、例えば右のような缶バッジを付け、2～3 人のグループで地域に呼びかける運動を行なうための準備をしています。

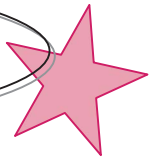


「あいさつ・声かけ」の輪が広がっています！

湯島地区対の活動などにより、地域の中にも「あいさつ・声かけ」の輪が広がっています。文京区青少年問題協議会が実施した「あいさつ・声かけ」標語では、本郷台中学校の和田祐理子さんの作品が最優秀賞を受賞しました。このような一人ひとりの意識が、子どもたちを温かく見守る地域づくりにつながります。



文京区青少年対策湯島地区委員会の主な事業



「家庭の日」啓発 地域こどもプラザ

中高生・青年リーダーそして児童館・警察署・消防署等、地域が一体となって、地域の小中学校を順番にお借りして行っている一大行事です。親子・友達のほか、地域の大人たちとのコミュニケーションの場として活用されています。平成21年度は東京都のオリンピック招致にちなんだ企画をしました。会場には元オリンピック選手の顔も見受けられました。



「環境浄化」地域活動

地域の環境をより良くするために講演会・座談会等様々な企画を立て「大人が意識すればこどもは変わる…」そのような理想の地域環境を目指して活動しています。最近では自転車教室を行ない、本富士警察署の協力を得て実技指導と道路交通の知識を教わり、修了者には『自転車運転免許証』が配布されました。



「委員研修会・全体委員会」

年2回の委員研修は各界の有識者を招いて共に学習したり、委員相互の交流を深めています。また年3回の全体委員会では、幼・小・中学校や保育園の校・園長や児童館の先生方そして町会等、地域の団体の代表を交え、子どもたちを取り巻く地域の環境や行事等について情報交換も行なっています。





「野外活動」

平成19年度は多摩川の流域で1泊のキャンプを行いました。平成20年度は岩井海岸へ行き、砂浜の清掃活動もしました。その他、バスハイクや史跡巡り、都電を利用したのポイントラリー等も行なっています。目的は参加者の親睦と仲間同士の連帯感の醸成、そして地域の再発見などです。また集団行動を通して仲間作りの良いチャンスにしたいと思っています。

「リーダー育成事業」

湯島地区対の大きな特徴に、リーダーたちの活躍があります。小学校で地区対の各種行事を体験し、中学生になったらサブリーダーとしてイベントの企画に携わってもらい、高校生になれば活動の中心に育つことを願っています。そして成長して青年リーダーとなり、将来は地区対を担う常任委員になってくれる日を皆で心待ちにしています。



合同行事

～地域の枠を越えて～



九地区合同行事「文の京こどもまつり」

「家庭の日」啓発事業として、毎年1回（11月第2日曜日）9つの地区が合同で「文の京こどもまつり」を実施しています。青少年対策地区委員会の一大イベントとして、また親子のふれあいの場として定着しています。

機関誌「やんぐ」

青少年対策地区委員会の取り組みをより多くの方に知ってもらうための機関誌「やんぐ」を年2回発行しています。行事に参加した子どもたちや保護者の感想など、多くの人の声を取り入れています。

★「はじめの一步！（文京区青少年育成プラン）」とは★

文京区青少年問題協議会では、青少年健全育成施策に関する行政や地域関係団体の行動指針となる「はじめの一步！（文京区青少年育成プラン）」を策定しました。青少年対策地区委員会では、本プランの趣旨に基づいた青少年健全育成施策の推進を図っています。

★地区対(ちくたい)って何？★

青少年対策地区委員会（通称：地区対「ちくたい」）は、町会、保護司会、民生委員・児童委員協議会、PTA、青少年委員会、体育指導委員会など、多くの関係者で構成されています。「家庭の日啓発事業」や「環境浄化推進事業」を実施するなど、地域における青少年健全育成施策の中心的役割を担っています。